

			全国と比較して、よい				全国と比較して、悪くなった					
			全国と比較して、悪い				前回と比較して、悪くなった					
指標 番号	指標名	定義詳細	R5年度 計画策定時点の確認 (R5. 12)				R7年度評価時点の直近確認 (R7. 12)					
			宮崎県		全国		宮崎県		全国			
			数値	人口10万対 換算	数値	人口10万対 換算	出典	数値	人口10万対 換算	数値	人口10万対 換算	出典
	人口 (人)		1, 069, 576		126, 146, 099		(県・国) 令和2年国勢調査	1, 017, 134		123, 210, 000		R7. 10. 1時点推計人口。(令和7年国勢調査結果はR8. 5公表予定)
(1)	喫煙率 (男)	世帯人員 (20歳以上) で「毎日吸っている・時々吸う日がある」と回答した人の割合	24. 0%		27. 1%		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査	26. 2%		24. 5%		(県・国) 令和6年国民健康・栄養調査
	喫煙率 (女)		3. 7%		7. 6%		(国) 令和元年国民健康・栄養調査			6. 5%		
(2)	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (男)	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合 (女)	20. 1%		14. 9%		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査			13. 9%		(国) 令和6年国民健康・栄養調査
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (女)		12. 5%		9. 1%		(国) 令和元年国民健康・栄養調査			9. 3%		
(3)	メタリックリフト・ロームの該当者及び予備群の減少率 (2008年度比)	2008年度と比較したメタリックリフト・ロームの該当者及び予備群の割合 (減少率)	16. 48%		13. 8%		(県) 厚生労働省提供「第四期医療費適正化計画推計ツール」(ツール活用し2021年度分算出) (国) 厚生労働省「2021年度特定健診・特定保健指導の実施状況について」	19. 69%		17. 2%		(県) 厚生労働省提供「第四期医療費適正化計画推計ツール」(ツール活用し2022年度分算出) (毎年5月頃公表) (国) 厚生労働省「2022年度特定健診・特定保健指導の実施状況について」
(4)	一日平均食塩摂取量 (男20歳以上) (g/日)		11. 7		10. 9		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査	10. 6		10. 5		(県・国) 令和6年国民健康・栄養調査
	一日平均食塩摂取量 (女20歳以上) (g/日)		9. 4		9. 3		(国) 令和元年国民健康・栄養調査	8. 9		8. 9		
(5)	一日平均野菜摂取量 (g/日)		236		281		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査 (国) 令和元年国民健康・栄養調査			258. 7		(国) 令和6年国民健康・栄養調査
	(男性20歳以上) (女性20歳以上)							238 234		268. 6 250. 3		(県・国) 令和6年国民健康・栄養調査
(6)	一日の平均歩数 (男20-64歳) (歩/日)		6, 240		7, 864		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査	8, 262		8, 564		(県・国) 令和6年国民健康・栄養調査
	一日の平均歩数 (女20-64歳) (歩/日)		5, 410		6, 685		(国) 令和元年国民健康・栄養調査	6, 405		7, 287		
(7)	BMIが25以上の人の割合 (男20-60歳代)		39. 3%		33. 0%		(県) 令和4年度県民健康・栄養調査			34. 0%		(国) 令和6年国民健康・栄養調査
	BMIが25以上の人の割合 (女40-60歳代)		20. 1%		22. 3%		(国) 令和元年国民健康・栄養調査			20. 2%		
(8)	特定健診実施率	特定健診受診率	51. 5%		56. 5%		(県) 厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」(R3年度)	54. 7%		59. 9%		(県) 厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」(R4年度)
(9)	特定保健指導実施率	特定保健指導 (積極的支援・動機づけ支援) の対象者数に対する修了者数の割合	26. 5%		24. 6%		(国) 厚生労働省「2021年度特定健診・特定保健指導の実施状況について」	30. 8%		27. 6%		(国) 厚生労働省「2022年度特定健診・特定保健指導の実施状況について」
(10)	救急隊の救急救命士運用率	救急隊のうち救急救命士常時運用隊の割合	93. 3%		93. 2%		令和4年版 救急救助の現況	95. 6%		93. 5%		令和6年版 救急救助の現況
(11)	救急要請 (覚知) から医療機関への収容までに要した平均時間 (分)	救急要請 (覚知) から救急医療機関への搬送までに要した平均時間 (分)	43. 1		42. 8		令和4年版 救急救助の現況 (注: 掲載データは脳卒中患者に限定していない)	45. 0		45. 6		令和6年版 救急救助の現況 (注: 掲載データは脳卒中患者に限定していない)
(12)	神経内科医師数 (人)	主たる診療科を神経内科とする医療施設従事医師数	40	3. 7	5, 758	4. 6	令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計	39	3. 8	5, 976	4. 8	令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計 医師
(13)	脳神経外科医師数 (人)	主たる診療科を脳神経外科とする医療施設従事医師数	54	5. 0	7, 349	5. 8	令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計	53	5. 1	7, 574	6. 1	令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計
(14)	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な病院数	超急性期脳卒中加算 届出病院数	10	0. 9	1, 035	0. 8	地方厚生局届出受理 (2023. 4時点)	11	1. 1	1, 113	0. 9	地方厚生局届出受理 (2025. 10時点)
(15)	脳卒中リハビリテーションが実施可能な医療機関数	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ) (Ⅱ) (Ⅲ) 届出施設数	131	12. 2	8, 079	6. 4	地方厚生局届出受理 (2023. 4時点)	129	12. 7	8, 180	6. 6	地方厚生局届出受理 (2025. 11時点)
(16)	理学療法士数 (人)		1, 018. 1	95. 2	100, 965. 0	80. 0	令和2年医療施設静態調査	948. 3	93. 2	107, 839. 3	87. 5	令和5年医療施設静態・動態調査
(17)	作業療法士数 (人)	病院・一般診療所の従事者数 (常勤換算)	583. 6	54. 6	51, 056. 0	40. 5		509. 4	50. 1	53, 604. 8	43. 5	
(18)	言語聴覚士数 (人)		172. 0	16. 1	17, 905. 0	14. 2		146. 0	14. 4	18, 805. 4	15. 3	
(19)	脳卒中リハビリテーション認定看護師数 (人)	脳卒中リハビリテーション認定看護師数	6	0. 6	742	0. 6	日本看護協会 (2022年12月25日時点)	6	0. 6	726	0. 6	日本看護協会 (2024年12月25日時点)
(20)	脳卒中地域クリティカルズを導入している医療機関数	地域医療連携クリティカルズの有無	92	8. 6	12, 651	10. 0	医療機能情報 (2023年4時点) (掲載データは脳卒中のクリティカルズに限定されていない)	88	8. 7	11, 023	8. 9	医療機能情報 (2024年11時点) (掲載データは脳卒中のクリティカルズに限定されていない) (医療情報ネットイ)
(21)	回復期リハビリテーション病床数	回復期リハビリテーション病棟入院料1-6 届出病床数	848	79. 3	88, 593	70. 2	令和3年度病床機能報告	634	62. 3	85, 913	69. 7	令和6年度病床機能報告
(22)	医療ソーシャルワーカー数 (人)	病院・一般診療所の社会福祉士数 (常勤換算)	134. 5	12. 6	16, 250. 0	12. 9	令和2年医療施設静態調査	137. 1	13. 5	17, 574. 7	14. 3	令和5年医療施設静態・動態調査
(23)	訪問リハビリを提供している事業所数	訪問リハビリテーションサービス事業所数	43	4. 0	4, 980	3. 9	介護サービス情報公表システム (2023. 5時点)	42	4. 1	5, 039	4. 1	介護サービス情報公表システム (2025. 12時点)
(24)	通所リハビリを提供している事業所数	通所リハビリテーションサービス事業所数	116	10. 8	7, 923	6. 3		106	10. 4	7, 701	6. 3	
(25)	老人保健施設定員数 (人)	介護老人保健施設サービス 定員数	3, 143	293. 9	363, 508	288. 2		3, 143	309. 0	—	—	
(26)	訪問看護利用者数 (医療) (人)	C005 在宅患者訪問看護・指導料 (保健師、助産師、看護師 (週3日目まで) ・准看護師 (週3日目まで) ・保健師、助産師、看護師 (週4日目以降) ・准看護師 (週4日目以降) ・悪性腫瘍患者への緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門研修を受けた看護師) 算定回数	5, 621	525. 5	475, 410	376. 9	厚生労働省「NDB (National Data Base)」(令和2年度診療分)	6, 562	645. 1	495, 145	401. 9	厚生労働省「NDB」(令和5年度診療分)
(27)	訪問看護利用者数 (介護) (人)	(介護保険) 訪問看護サービス 受給者数 (年度累計)	39, 866	3, 727. 3	7, 144, 207	5, 663. 4	令和2年度介護保険事業状況報告 (年報)	50, 507	4, 965. 6	8, 778, 039	7, 124. 5	令和5年度介護保険事業状況報告 (年報)
(28)	口腔機能管理を受ける患者数 (回復期) (人)	急性期・回復期病棟における周術期等口腔機能管理料 (Ⅱ) 算定件数 (年間)	0	0. 0	1, 342	1. 1	令和3年度病床機能報告	0	0. 0	6, 908	5. 6	令和6年度病床機能報告
(29)	訪問歯科衛生指導を受ける患者数 (人)	C001 訪問歯科衛生指導料 (単一建物診療患者が1人・2人以上9人以下・それ以外) 算定回数	18, 592	1, 738. 3	5, 540, 847	4, 392. 4	厚生労働省「NDB」(令和2年度診療分)	28, 220	2, 774. 5	7, 504, 946	6, 091. 2	厚生労働省「NDB」(令和5年度診療分)
(30)	入退院支援を行っている医療機関数	入退院支援加算 届出施設数	76	7. 1	4, 708	3. 7	地方厚生局届出受理 (2023. 4時点)	79	7. 8	4, 762	3. 9	地方厚生局届出受理 (2025. 10時点)

			全国と比較して、よい				全国と比較して、悪い				前回と比較して、よくなった				前回と比較して、悪くなった			
指標 番号	指標名	定義詳細	R5年度 計画策定時点の確認(R5.12)						R7年度評価時点の直近確認(R7.12)									
			宮崎県		全国		出典	宮崎県		全国		出典						
			数値	人口10万対 換算	数値	人口10万対 換算		数値	人口10万対 換算	数値	人口10万対 換算							
(31)	脳血管疾患受療率(入院)	脳血管疾患受療率(人口10万人対)		112.0		98.0	令和2年患者調査		104.0		88.0	令和5年患者調査						
(32)	脳血管疾患受療率(外来)			87.0		59.0			105.0		60.0							
(33)	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(算定回数)	K177 脳動脈瘤頭部クリッピング(1箇所・2箇所以上)	132	12.3	11,832	9.4	厚生労働省「NDB」(令和2年度診療分)	100	9.8	10,709	8.7	厚生労働省「NDB」(令和5年度診療分)						
(34)	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(算定回数)	K178 脳血管内手術(1箇所・2箇所以上・脳血管内ステント)	92	8.6	15,007	11.9		157	15.4	19,223	15.6							
(35)	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数(算定回数)	A205 -2超急性期脳卒中加入(入院初日)	87	8.1	13,612	10.8		101	9.9	15,186	12.3							
(36)	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数(算定回数)	K178-4 経皮的脳血栓回収術	72	6.7	13,297	10.5		68	6.7	18,898	15.3							
(37)	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(急性期)(SCR)	H004-2摂食機能療法(1日につき)30分未満の場合(入院)	8.2		100.0		内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR令和2年度診療分)(平成30年診療報酬改定により新設された脳卒中患者を対象とする区分)	29.9		100.0		内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR令和4年度診療分)(平成30年診療報酬改定により新設された脳卒中患者を対象とする区分)						
(38)	脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数(単位数)	H000-3早期リハビリテーション加算(入院+外来)	1,044,025	97,611.1	115,891,178	9,187.6	厚生労働省「NDB」(令和2年度診療分)(注:掲載データは脳卒中患者に限定していない)	1,141,597	112,236.6	132,841,675	107,817.3	厚生労働省「NDB」(令和5年度診療分)						
(39)	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(回復期)(SCR)	H004-1摂食機能療法(1日につき)30分以上の場合(入院+外来)	58.2		100.0		内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR令和2年度診療分)(注:掲載データは脳卒中患者に限定していない)	56.4		100.0		内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR令和4年度診療分)(注:掲載データは脳卒中患者に限定していない)						
(40)	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(単位数)	H001脳血管疾患等リハビリテーション料(入院+外来)	1,518,809	142,001.0	175,114,685	138,818.9	厚生労働省「NDB」(令和2年度診療分)	1,427,366	140,332.1	182,557,772	148,168.0	厚生労働省「NDB」(令和5年度診療分)						
(41)	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)(人)	C006 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料(同一建物居住者・同一建物居住者以外の場合) 単位数	1,375	128.6	270,143	214.2		1,976	194.3	330,036	267.9							
(42)	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)(人)	訪問リハビリテーションサービス 受給者数(年度累計)	6,822	637.8	1,442,004	1,143.1	令和2年度介護保険事業状況報告(年報)	7,396	727.1	1,704,793	1,383.6	令和4年度介護保険事業状況報告(年報)						
(43)	通所リハビリを受ける利用者数(人)	通所リハビリテーションサービス 受給者数(年度累計)	72,548	6,782.9	6,937,969	5,499.9		69,575	6,840.3	7,048,473	5,720.7							
(44)	脳血管疾患の年齢調整死亡率(男)	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率		105.2		93.8	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)					人口動態特殊報告は5年おきに実施。令和5年実施分はR10.12頃公表						
	脳血管疾患の年齢調整死亡率(女)			61.4		56.4												
(45)	健康寿命(男)	日常生活に制限のない期間の平均	73.30		72.68		厚生労働科学研究「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」「健康日本21(第二次)の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究」都道府県別健康寿命(2019年)	72.29		72.57		厚生労働科学研究「次期健康づくり運動プラン作成と推進に向けた研究」(2022年)						
	健康寿命(女)		76.71		75.38			76.13		75.45								

著作権「Copyright(c) Institute for Health Economics and Policy. All rights reserved.」

* 「(県)令和4年度県民健康・栄養調査」はコロナ禍時点の調査であり、その時の状況が各数値に影響している可能性がある。
また、「(国)国民健康・栄養調査」の本県調査対象者は少なく統計的に有意とは言えないため、「R6年国民健康・栄養調査」内の全国平均⇄宮崎県の比較はよいが、「R4年度県民健康・栄養調査」と「R6年国民健康・栄養調査」の経年比較は参考程度。

は出典が同一でないもの(一部重複は7リ)
10万人対換算は確認時点での人口(表一番上の数値)で算出。(12)(13)(31)(32)(44)は公表されている人口10万対の数値を記載。